



令和8年6月発行

交通安全市民会議 ニュース



「チャイルドシートで守ろう！大切な家族の命」



チャイルドシートは乳児用、幼児用、学童用の3種類に分けられます。それぞれ使用できる目安の期間が決まっており、成長の早いこどもに合わせて、その時に合ったものを使用することが大切です。

年齢別チャイルドシートの使用期間

※対象の体重、身長、年齢等は目安です。
(警察庁HPから引用)



乳児用(ベビーシート)
身長:40~85cm
年齢:新生児~1歳ごろ



幼児用(チャイルドシート)
身長:76~105cm
年齢:15カ月~4歳ごろ



学童用(ジュニアシート)
身長:背もたれあり 100~150cm
背もたれなし 125~150cm
年齢:4歳ごろ~12歳ごろ

- こどもの成長に合わせ、体格に合うものを使用する。
- なるべく後部座席で使用する。(助手席エアバック装備の場合)
やむを得ず助手席に設置する場合は、座席をできるだけ後ろに下げ、前向きに固定する。
- 座席に確実に固定する。

「もう大丈夫かな？」といませんか？



4歳くらいになると“**つい油断**”が増える頃です。
その“つい油断”が、大きな危険につながる可能性があります。
自我が芽生え始め、「自分で座りたい」「自由に動きたい」と思う時期です。
つい「もうチャイルドシート卒業してもいいかな」と思うことがあります。
ですが、こどもの体はまだ大人用シートベルトに合っていないまま。
成長に合わせて、正しく使い続けることが大切です。



今日からできる
3つの習慣

- 「近所までだから」をなくし、近い距離でも必ず装着する
- 肩と腰に正しくベルトをしっかり装着する
- こどもときちんと約束する

こどもの未来を守れるのは、おとなの習慣です

大切なのは“慣れ”ではなく **安全**



愛知県内「カチッと100！」シートベルト・チャイルドシート着用徹底強化旬間
6月11日(木)~6月20日(土)

【発行】 豊田市交通安全市民会議事務局 (豊田市役所交通安全防犯課内)
TEL0565-34-6633